



美術展も建築も

7期 三谷 創

2009年には3度東京へ。主に美術館めぐりをするこ
となのだが、上野の森、六本木辺りは定番になっていて、
浮世絵(江戸東京博物館)や陶磁器(東京都庭園美術館)にも
足を伸ばしている。4年生の時の修学旅行は鎌倉・東京・
日光だったが、そのときに初めて国立西洋美術館に
いった記憶がしっかりと残っている。卒業後7年間程東
京にいたのでデパート系の美術展にもよく足を運び、セ
ゾン美術館の会員になっていたこともあった。

記憶に残る展示は、国立博物館は平成館での「対決」、
「大淋派展」、「国宝阿修羅展」、「皇室の名宝」、表慶館
での吉岡徳仁の監修・展示の「Story of...」。サントリー
美術館の企画展示はどれも良いけれど、隈研吾のLEDを
用いた照明や内装も見逃せない。21_21 DesignSight
は、毎回テーマが異なり意外な発想が面白いと思う。たま
にジャンルを広げて東京現代美術館でのファッション関
係の展示「ラグジュアリー」「レベッカ・ホルン展」も面
白かった。若い頃はどうしても建物の外観ばかりを
見ることが多かったが、デザイン関係の所にいたせいか
ディスプレイのように見せ方にも留意するようになった
かなあと思う。東京都庭園美術館のように歴史もあり格
調を感じさせるものもあり、3月25日から4月11日ま
での建物公開を機会があれば是非見たいと思っている。
次回の東京には根津美術館(隈研吾)を見に行きたいと
思っている。視野を広げて物を見れるようになればいい
んだが。

<参考までに建物と設計者を一覧に>

国立西洋美術館 ル・コルビュジエ/国立科学博物館 文部省 小倉強/
東京国立博物館 本館 渡辺仁 表慶館 片山東熊 平成館 安井建築設
計事務所 東洋館 谷口吉郎/東京藝術大学大学美術館 六角鬼文/東京
都美術館 前川國男/東京都現代美術館 柳澤孝彦TAK建築・都市計
画研究所/江戸東京博物館 菊竹清訓/森美術館 Richard Gluckman/
サントリー美術館 隈研吾建築都市設計事務所+日建設計/21_21
DesignSight 安藤忠雄・安藤忠雄建築研究所+日建設計/国立新美術館
日本設計・黒川紀章/東京国立近代美術館 谷口吉郎/東京都庭園美術館
宮内省内匠寮/bunkamura 石本建築事務所 東急設計コンサルタント
MIDI総合設計研究所



「http://hoozue.org」にて運営されているほおづえ会の
ホームページですが、現在は卒業生勤務先のリンク集を中
心に少しずつ充実を図っている所です。案外と近くに、ま
たは思いがけない所に先輩や後輩が居ることの確認に使っ
てもらえるよう、少しでも多くの方々のご登録をお願いし
たいと思います。

ほおづえ会フォトコンテストの結果

ほおづえ会フォトコンテストに多数のご応募ありがとうございます
ございました。

結果は下記の通りです。皆さん多数のご応募ありがとうございます
ございました。

■特 選

馬 淵 大 宇さん(32期)

■入 選

石 村 聖一郎さん(11期)

内 田 伸 さん(20期)

大 杉 建太郎さん(29期)

東 川 佳 世さん(33期)



特選について(投票時のコメント抜粋)

馬淵さんの作品は夕方の風景の中に、「津幡の」「坂の上
にある」「緑に囲まれた」という母校の特徴が凝縮されてお
り、一見殺風景な体育館の屋根を見下ろす場所は、紛れも無
く我々が春夏秋冬通い続けた場所であると想いおこされます。

桜の季節に初めて登った坂道から、卒業式を終えて門をく
ぐるまで、このシーンを毎日どのような気持ちで見続けてき
たか、色彩を抑えた写真だからこそ、四季折々の鮮やかな風
景が思い出されるような、今コンテスト特選に相応しい作品
だと感じました。

http://hoozue.org

ほ

お

づ

え

平成22年1月29日発行

■ 企画編集/ほおづえ会

■ 発 行/ほおづえ会事務局

ほおづえ会事務局

(石川工業高等専門学校建築学科同窓会)

〒920-0348

石川県金沢市松村1-131

スタジオ・エム(株)みずほ建築事務所内

TEL / 076-268-3974

FAX / 076-268-3975

E-mail / office@hoozue.org

平成21年度 ほおづえ会 総会報告

平成21年10月24日、ほおづえ会の総会が開催されました。今年は紀友祭初日に建築棟2階製図室で行われ、以下の議案について承認されました。



◎平成20年度事業報告

- ・会報17号発行(平成20年10月)
- ・ホームページの更新、充実
- ・フォトコンテスト開催

◎平成20年度 収支決算報告

(平成20年8月1日～平成21年7月31日)

＜収入の部＞	
・会費(正3,000円×60名)	174,000
・会費(準1,000円×206名)	206,000
・会費(卒業生3,000円×40名)	123,000
・雑収入(預金利息等)	615
・前年度繰越金	1,009,071
合 計	1,512,686

＜支出の部＞	
・総会費用	0
・会議費	0
・事務費(ラベル, 封筒)	3,780
・印刷費(会報, 払込書印字)	58,117
・通信費(会報送料等)	80,800
・事業費(HP維持費)	100,000
・次年度繰越金	1,269,989
合 計	1,512,686

◎平成21・22年度役員

会 長	三 谷 創(7期)
副 会 長	石 田 和 彦(10期)
	石 村 聖一郎(11期)
常任幹事	山 田 雄 一(13期) 企画担当
	西 智 明(13期)
	山 岸 学(16期) HP担当
	内 田 伸(20期) 名簿担当
	村 田 一 也(20期) 郵送担当
	大 杉 建太郎(29期) 広報担当
会計監査	宮 川 浩(2期)

◎平成21年度 収支予算

(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

＜収入の部＞	
・会費(正3,000円×100名)	300,000
・会費(準1,000円×200名)	200,000
・前年度繰越金	1,269,989
合 計	1,769,989

＜支出の部＞	
・総会費用	100,000
・会議費	30,000
・事務費	50,000
・印刷費(会報, 払込書印字)	50,000
・通信費(会報送料等)	150,000
・事業費(企画)	100,000
・事業費(学校補助)	200,000
・事業費(HP維持費)	100,000
・慶弔費	50,000
・雑費、予備費	939,989
合 計	1,769,989

◎平成21年度事業計画

- ・会報18号発行(平成22年1月)
- ・櫛田清 金沢まちなみ景観スケッチ+建築作品展 後援
- ・ホームページの更新、充実

■住所変更の届出のお願い

現在ほおづえ会では名簿発行しておりません。会報などの連絡・郵送のために会員1名につき、住所1つのみを管理しております。住所変更の際には、お手数ですが下記の名簿担当幹事または事務局までご連絡下さい。

e-mail:office@hoozue.org

尚、ほおづえ会と石川高専の全体同窓会とは住所データの管理は別になっておりますので、お手数ですが住所・勤務先・電話番号などの変更や登録、発行名簿に関する問い合わせは全体同窓会の方へお願いいたします。

■会費納入のお願い

ほおづえ会は、会員の皆様の会費によって運営されています。平成21年度会費(3,000円)の振込用紙を同封させていただきますので、会費納入のご協力をお願いいたします。

会 員 近 況

永 田 宗 義(1期)

はじめまして、1期の永田です。現在は東北岩手の地で会社を経営、建築士会やロータリークラブ、その他の団体に所属していて、行政、住民との協働で地域のまちづくり活動を行っています。ここ数年は「景観づくり」に関わる様々な活動を行っています。その活動は建築士会連合会のまちづくり会議等の場で取り上げられ、機関誌にも載りました。また国際ロータリーの世界大会にて、ここ何年か活動の展示がなされています。

まず自分の意識を広げること、組織の枠に縛られない努力をすること、目標を明確にしておくこと、そして地域住民との幅広い交流などが大切なことと考えています。大人になるまで過ごした場所、そこでの風景の記憶が今、役に立っているような気がしています。

川 田 実由紀(31期※旧姓上野)

高専卒業後、2つの設計事務所に所属しました。

卒業後にお世話になった地元の事務所は、古民家を中心に手がけています。立派な軸組みを再び組み込む改修が多く、木材や竹小舞を手作業で作上げる作業には、思わず見入りました。また、歴史ある町の景観に沿う意匠にすることで積極的に町おこしを行っており、ふるさとをより大切に思うようになりました。

現在通っている事務所では、規模が大きいものを手がけています。所内に意匠、設備、構造の部署があり、密な連携でスムーズに設計を進めることが出来ます。私は模型と既存図のデータ化、解体図の製作に携わっています。原図が古く少ないものは、作業が思うように進まず四苦八苦しましたが、基本的な質問でも丁寧に教えて下さいました。

両方の事務所で感じた、仕事に誠実な方たちの姿勢を見習って行きたいと思います。

素描「かなざわ」ほか半生創作回顧+建築関連作品展

私の米寿記念回顧展を迎えるにあたって

石川高専名誉教授 櫛田 清

石川高専卒業生のみなさん、お元気ですか

来年秋頃、私の米寿回顧展を企画したところ、学科同窓会・ほおづえ会主催で援助賜ることになり、そのご厚情に心から厚く御礼申し上げます。

発案した当初は、健康上の不安もあり周囲の方々にご迷惑をかけてはいけないと思い、単独の個展で考えておりましたが、万一の折りは、遺作追悼展に切り替えてほしいとの金沢の景観啓蒙へのひそかな切なる願いもあり、ご後援援助をお願いするとともに賛助出品願えたらうれしく思います。

私の出展する予定スケッチは大半、金沢市に寄贈済みの「金沢まちなみ景観スケッチ集成」500景の中から選んで拝借するもので、具体的にはおよそ以下のものです。

水彩画(スケッチ)約60点(寄贈済み・玉川図書館にて収蔵中。)

- ・油絵約15点(80号1点、60号2点、8～15号が12点)
- ・文芸作品および論評(数点)
- ・その他ビデオ(NHKのインタビューなど)
- ・大阪時代の建築設計原図、数点

幸い片町ラブリの7階にある石川県管轄の「アートシアター・いしかわ」の会場の確保が出来ました。会場は広いので、気楽な気持ちで卒業生や研究室や在校生らの賛助出品で、石川高専PRの場にも活用して下さればうれしく思います。

私は、6年前より自宅から至近距離の地に出来ました高齢者のケアハウスに家内と共に入居しております。2年ほど前からパーキンソン病に罹り、歩行が不安の体のほか、リュウマチ系の体質と近くは誤嚥性肺炎で入院、回復しま

したが介護保険制度で「介護2」となり、今は入浴介助を受けております。

ではなぜ、そんな体の不安もあるのに記念展を私が発案したのか。それは生きている限り全力投球したいのです。私の半生のライフワークだった金沢の歴史文化の景観的顕彰を建築家の眼とスケッチで市民に訴え続けたいという私のKunstwollen(芸術的意欲)からなのです。欧米先進国に比較し、この面の文化的レベルと建築家の社会的地位の低さには、大阪時代からの欲求不満があったのです。

さて、景観とは景観が人間に語りかけてくる面と、人間が景観に語りかける面との二つの生命的な交流の中で、一つの景観が生きた価値として現象するものなのです。そんな我々が眺めて思う景観価値の現象を指し歴史性が多く含まれ、そんな精神的真実を、自ら街頭での景観スケッチが私に教えてくれました。

私の石川高専赴任と関西からの金沢移住は昭和49年、退職は昭和63年で、70才まで6年間非常勤講師で造形を教えていました。

私は人生の前半を大阪で設計実務で過ごし、高度経済成長期の自己矛盾からの脱却のため、人生の後半を石川高専と金沢で過ごしてきました。

みなさん、どうか会期中元気な顔を見せて下さい。あとしばらく健康に注意する覚悟です。

● 予定

櫛田 清・米寿記念

素描「かなざわ」ほか半生創作回顧+建築関連作品展

主催：石川工業高等専門学校建築学科同窓会・ほおづえ会

後援：石川工業高等専門学校、北国新聞社(予定)

会場：アートシアターいしかわギャラリー 1

会期：2010年11月10日(水)～11月17日(水)



早春の浅野川を展望



旧第四高等学校本館(現・石川近代文学館)

本企画に関するご質問や参画のご相談は、下記アドレスまで。

office@hoozue.org



学内ニュース



- 平成20年11月 「建築学科第12回ポウリング大会」開催
- 平成20年11月 3年1泊/4年生4泊の合宿研修
- 平成20年12月 金沢21美術館で石川県デザイン展開催 受賞
- 平成20年12月 第5回デザコン全国大会(高松)参加
- 平成21年 4月 「建築学科第13回ポウリング大会」開催
- 平成21年 5月 e-messe kanazawa 2009 テーマブースへ出展
- 平成21年 5月～8月 公開講座2級建築士対策セミナー
- 平成21年 7月 体験入学2日間実施(600人以上が参加)
- 平成21年 8月～10月まで 視聴覚教室改修工事
- 平成21年 9月 森林・木・家実感ツアーを実施
- 平成21年 9月 「おかしなお菓子な家づくりコンテスト」開催
- 平成21年10月 金沢ふるさと異人館で作品展示(4年課題作品)
- 平成21年10月 津幡町どまんなかフェスタで間伐材家具抽選会
- 平成21年10月 加賀の建築見学ツアー(日本建築学会北陸支部)
- 平成21年10月 第44回紀友祭およびオープン・カレッジ/ほおづえ総会
- 平成21年10月 オダケホームコンペで受賞
- 平成21年11月 3年1泊/4年生4泊の合宿研修
- 平成21年11月 第6回デザコン全国大会(豊田)参加 審査員特別賞

■報告 デザイン・コンペティション2009in豊田

第6回目をむかえる全国高専デザコン2009は、11月14日(土)～15日(日)にかけて豊田高専(愛知県)で開催されました。全体のテーマは「やさしさ」。石川高専からは学内予選や一次審査を通過した2部門で本戦参加となり、両部門で審査員特別賞を受賞しました。

●構造デザイン部門 5A 山崎 歩

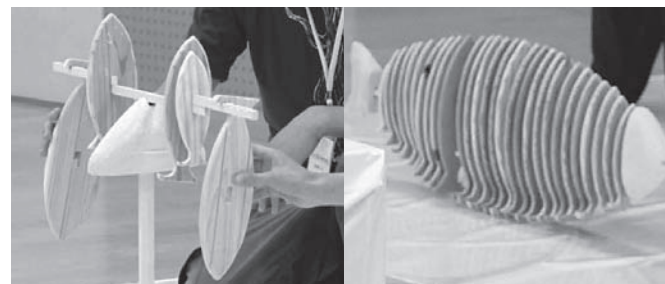
私たちは構造デザイン部門に参加しました。この部門の今回の課題は3点支持ブリッジで、大きさ・重さ・材料などが制限された3点支持の構造物を設計製作し、その強度を競うものです。石川高専からは2グループが参加しました。そのうちの1つ、「YUKI*tree」は今年のデザコンのメインテーマである「やさしさ」を軸に、兼六園に代表される石川県の伝統「雪吊」をモデルとし、制作しました。結果、作品のデザイン性等が高く評価され、審査員特別賞を頂きました。

皆様には多くの応援をいただきありがとうございました。この場を借りて感謝申し上げます。(学生メンバー5E辻昌紀、5A山崎歩・北川緑・米澤枝里、2A田保祥子、2C畦地佑未、指導教員：船戸先生)



●ものづくり部門 5A 藤井 直臣

私たちが参加したものづくり部門は国産材で遊具をつくるという競技です。予選通過後は実際にそれをつくるというもので人手と時間がかかり大変なものでした。このコンペティションでは4人で参加しリーダーとして取りまとめていました。話はまとまらず時間がかかり、責任感で嫌になることもありましたが結果として評価の得るものをつくることができよかったです。(学生メンバー5A藤井直臣・中村里紗、4A中川大樹・廣田尚大、指導教員：道地先生)



●第13回ポウリング大会の報告

11月20日(金)にコロナワールド(金沢店)で実施しました。詳しい結果は、ほおづえ会HP掲示板をご覧ください。

●4年生の研修旅行の概要(引率：道地先生・船戸先生)

四国、中国、九州と5日間をめいっぱい使った欲張った旅行となりました。

- 11/3 高知 坂本龍馬記念館(下記画像) / アンパンマンミュージアム
- 香川 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
- 11/4 直島 家プロジェクト/地中美術館/ベネッセハウス
- 広島 三原市芸術文化センターポポロ
- 11/5 広島 広島市現代美術館/厳島神社
- 11/6 福岡 九州国立博物館/ぐりんぐりん / 女市多世代交流館共生の森
- 11/7 神戸着 自由行動で各自で見学



●3年生の合宿研修の概要(引率：内田先生・石渡先生)

- 11/5 福岡 ミュゼふくおかカメラ館の見学
- 滑川 YKKAP滑川事業所 <カーテンウォール製造現場見学>
- 黒部 YKKAPセンターパーク及びその周辺の建築& 黒部寮の見学
- 黒部 前沢ガーデンハウスの見学
- 宿泊 五箇山 合掌の里(茅葺き合掌造りの木造建築)
- 11/6 三協立山アルミ新湊工場<性能実験、製造工程の見学>
- 昼食 道の駅カモンパーク新湊
- 金沢 金沢市民芸術村職人大学にて瓦づくり体験